

マツダ病院だより

ひまわり

68



皮膚科外来スタッフの皆さん

CONTENTS

- 多汗症とは
- 感染防止対策に係る地域医療機関との合同カンファレンス
- 国際骨粗鬆症財団の「脆弱性骨折の二次骨折予防の取り組みに対する認定制度」で【金賞】に認定されました/ユニフォームをリニューアルしました
- 地域連携センターの活動紹介
- 地域のドクター便り「医療法人KOC金谷整形外科クリニック」/公開医療講座 気になりませんか 認知機能 ～やってみよう認知機能検査～
- 外来診療のご案内

マツダ病院理念

マツダ病院は温かい思いやりの心で最新・最良の医療を提供し社会に貢献します

基本方針

1. 患者さんの立場になって、心のもった医療を提供します
2. 医療の安全を徹底し、信頼される病院を目指します
3. 地域の中核病院として、近隣医療機関との連携を図り、地域医療の向上に努めます
4. 最新・最良の医療を提供するため、常に研鑽に励みます
5. 自主・自律(立)の精神のもと、一人ひとりが生き生きとした、働きがいのある病院を目指します
6. 医療資源の活用を図り、健全な経営の確保に努めます

多汗症とは?



みなさんこんにちは。皮膚科を担当させていただいています大塚です。

私は島根大学卒業後、マツダ病院で2年間研修医をした後、広島大学病院と安佐市民病院をへて、2019年から当院に勤務しています。広島大学病院在籍中、特にアトピー性皮膚炎診療に深く関わってきました。アトピー性皮膚炎の治療には患者教育、適切な外用指導とともに心身医学的アプローチが必要です。現在、アトピー性皮膚炎に関しては、新薬が次々に出てきており、今後も治療法は大きく変わっていきます。4月から赴任してきた豊島医師とともに、治療の目標、ゴールを患者さんと共有し、最善の治療を提供していきたいと思います。引き続き女医2人で地域の皆様のお役に立てるよう頑張りますので、宜しくお願いします。

さて、夏は皮膚の感染症、皮膚炎と、皮膚のトラブルが多くなる季節です。蒸し暑くなる季節、汗が気になってくるといふ方も多いのではないのでしょうか。今回は、多汗症についてお話ししたいと思います。

●多汗症とは?

多汗症は種々の原因により汗腺からの発汗が増える疾患です。

多汗症には、全身の発汗が亢進する全身性多汗症、脇や手のひらなど体の一部の発汗が亢進する局所性多汗症の2つに大きく分かれます。

特に原因の分からないもの(原発性)が多いのですが、感染症、甲状腺機能亢進、神経障害、薬剤などが原因となるもの(続発性)もあります。

●発汗のしくみ

体にある汗を出す部位を汗腺と言いますが、汗腺にはエクリン汗腺とアポクリン汗腺の2種類があります。多汗症の原因となるのは、エクリン腺でほぼ全身の皮膚表面に分布し、温熱刺激や精神的緊張によっ

て発汗しサラサラとした汗を出すのが特徴です。

アポクリン汗腺は、思春期になるとホルモンの影響で分泌が多くなりワキガ(腋臭症)のと言われるものです。

●原発性局所多汗症の原因は?

発汗を促す交感神経が人よりも興奮しやすいのではないかとはいわれていますが、まだはっきりしたことは分かっていません。日本では重症の多汗症患者の家族内発症がみられる家系での遺伝子分析で原因遺伝子の存在が示唆されています。現在多施設で原因遺伝子の検索が行われています。

●原発性局所多汗症の症状は?

幼小児期ないし思春期頃に発症し、手のひら、足の

裏は精神的緊張により多量の発汗がみられます。症状の重い例では特にしたたり落ちる程の発汗がみられ、手、足は絶えず湿って指先が冷たく、紫色調を帯びていることがあります。このような湿った手足はあせもができて表皮がめくれたり、カビや細菌の感染を起こす場合があります。

また、腋窩(脇)多汗症は、精神的緊張や温熱刺激によってシャツに染みができるなど日常生活に支障をきたすほど脇に多量の汗がみられる疾患です。

●検査・診断について

問診と診察で診断することが一般的です。

全身性多汗症の場合は他の病気が原因となっていないか血液検査などを行うことがあります。

問診で、以下6項目のうち2項目以上あてはまる場合を原発性腋窩多汗症と診断しています。

- ① 発症したのが25歳以下である
- ② 左右両方で同じように発汗が出る
- ③ 睡眠中は発汗が止まっている
- ④ 1週間に1回以上多汗の症状がでる
- ⑤ 家族にも同じ疾患の患者さんがいる
- ⑥ 脇汗によって日常生活に支障をきたすあてはまるものはありますか？

●治療について？

治療の第1選択は、塩化アルミニウムの外用療法とされています。塩化アルミニウムの単純外用は腋窩が有効とされ、密封療法は手掌や足裏に対して有効です。しかし塩化アルミニウムは保険診療に適用のある外用薬ではなく院内製剤として処方されています。

2020年9月「原発性腋窩多汗症」の適応としてエクロック®ゲル5%が販売されました。両脇に専用のアプリケーター(塗布具)を用い1プッシュずつ、1日1回塗るため簡便でもあり、当院でも好評

です。

治療の第2選択として、ボツリヌス毒素の局注療法(ボドックス局注療法)があります。

腋窩に対して国内外で非常に推奨度の高い治療であり、重度腋窩多汗症に対しては保険適応となっています。しかし、手のひら、足の裏、頭、顔領域に対しては、保険適応ではありません。

当院では1年前からボドックス局注療法を導入しています。施術方法としては、両脇に冷却しながら痛みが少ない細い針で10~15ヶ所注射します。所要時間は約20分、費用は約2万円(保険適用)です。個人差はありますが効果は2、3日で現れ、4~9ヵ月続きます。



その他の治療法として唯一保険適応がある内服療法もあります。多汗症に対しては抗コリン剤が使用されることが多いので、口の渇きや眠気などの副作用があります。また、多汗症の患者さんは発汗に対する恐怖心で情緒不安定になることもあり、自律神経失調症に効果のある抗不安薬で抗コリン作用をもつ内服薬が有効との報告もあります。

いずれも当院で採用しておりますので、それぞれの患者さんのニーズに合った治療法を選択しています。

夏本番、これから汗をかきやすい季節になります。汗の悩みをお持ちの方は多いのではないのでしょうか。些細なことでも構いませんので、まずは皮膚科外来にお気軽にご相談ください。

感染防止対策に係る地域医療機関との合同カンファレンス

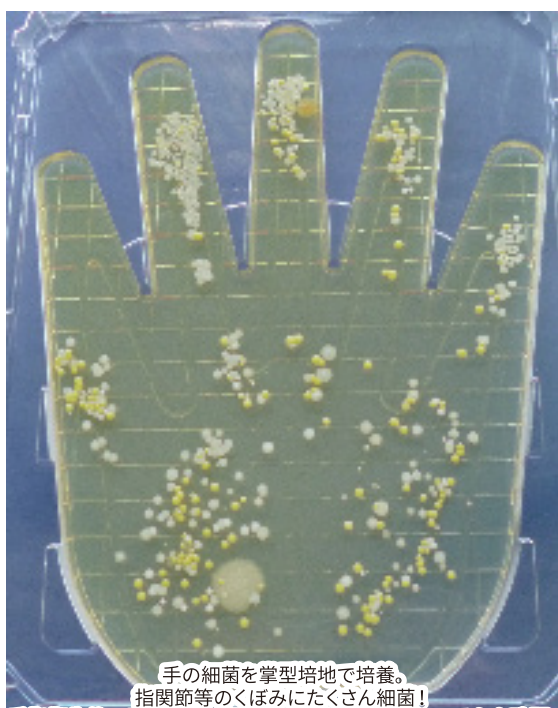
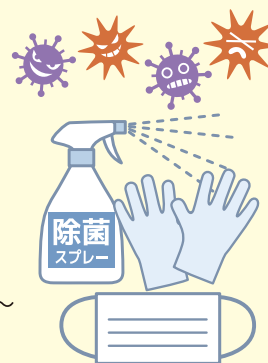
マツダ病院の院内感染対策チームは、地域の病院、診療所、保健所、医師会と「医療機関での感染防止対策のレベル向上」を目的とした合同カンファレンスを年に4回開催しています。新型コロナウイルスや耐性菌対策、抗菌薬の適正使用などテーマを決め情報交換を行うほか、相互に相談できる場としており、今年度は10施設と連携体制を取っています。

医療機関では、この2年間世界中で大流行している新型コロナウイルス感染症の他、薬剤耐性菌、インフルエンザ、結核、麻疹など様々な感染症に対応しています。職員全員への適切な手指衛生方法の周知、手袋・エプロン・ゴーグル・マスクなどの個人防護具の着脱訓練は感染拡大防止の基本です。

7月14日(木)、21日(木)の合同カンファレンスでは、実地訓練を行いました。参加者が正しい方法を再確認し、自施設の職員教育に活かせる内容としました。

主な内容

- 手指衛生の重要性の周知
～マツダ病院で使用しているポスター、感染対策ニュースの紹介～
- 適切な手指衛生
～手の汚れ・細菌を見える化。自分の手指衛生方法を振り返る～
- 個人防護具の着脱訓練
～感染を拡げない適切な着脱方法をマスター～
- N95マスク*¹⁾ フィットテスト
～N95マスクの空気漏れ無しのチェック! 正しく装着できているか確認～
*1) 空気感染も防ぐ特殊なマスク



手の細菌を掌型培地で培養。
指関節等のくぼみにたくさん細菌!
手指衛生後の手も同様に行い、細菌がいなくなっているかを確認。



合同カンファレンス、実地訓練の様子

国際骨粗鬆症財団の「脆弱性骨折の二次骨折予防の取り組みに対する認定制度」で【金賞】に認定されました

骨粗しょう症サポートチーム

「脆弱性骨折の二次骨折予防の取り組み」には、いかにして、骨折患者を“探し”、骨粗鬆症の適切な“評価”・“治療”を行い、“継続”させ、“教育”を施すという5ステップが必要とされます。喜ばしいことに、当院の「骨粗しょう症サポートチーム」の活動が、国際骨粗鬆症財団 (IOF) より【金賞】に認定されました。金賞は国内で13施設、広島県内で2施設目の受賞となります。これを励みに、今後も地域の皆様の健康寿命の延伸を目標に、質の高い医療を提供していく所存です。ご理解、ご協力の程、宜しくお願い致します。



ユニフォームをリニューアルしました!

マツダ病院では、昨年より看護師の一部から始まり、この4月で全職種ユニホームのリニューアルしました。

Point!

看護補助者

看護師(夜勤用)

看護師(日勤用)

薬剤師
管理栄養士
理学療法士
作業療法士
言語聴覚士

歯科衛生士
歯科技工士

臨床検査技師
診療放射線技師
臨床工学技士

社会福祉士
保健師
視能訓練士

機能を追求したスタイリッシュなデザインにしました。

看護師ユニフォームは、患者さんに勤務体制が一目でわかるように日勤と夜勤でユニフォームの色を変えました。
※現在、ユニフォーム切り替え中のため新旧のユニフォームが混在しております。



地域連携センターの活動紹介 その6



対話、これからの「地域連携」について

この2年間、私達は未知なウイルスの出現に戸惑いながらも、多職種で、そして地域で連携し変化に対応してきました。そんなWithコロナの中、地域包括ケアシステムがスピードをあげて進む今、そして未来に向けて、地域連携センターの役割について対話をしました。一部ではありますが紹介します。

対談メンバーこちら



看護師長
和田 朱美



看護師長
栗栖 英子



センター長(病院長)
田村 徹



副センター長
細本 清子



Q 地域包括ケアシステムが進む中、マツダ病院の役割について

今年の初め想像以上の早さで感染が拡大し、ウイルスの脅威を感じた第6波は一旦ピークアウトしたかのようでしたが、まだまだ緊張は続きます。そんな中当院がコロナ陽性者の受け入れや発熱外来、そして一般医療の維持をすることができたのも、地域の先生方のご理解ご協力があったからこそ感謝しています。マツダ病院は地域に根差した病院であり「地域の人たちを守る」という先代の思いを受け継いでいます。実際に新入院患者の4~5割が地域の先生からの紹介です。地域の患者さんはまず開業医にかかれ、必要に応じマツダ病院へ紹介いただき、状態が安定したらまた開業医で経過をみてもらう、この循環サイクルを円滑に回していくことが、当院の重要な役割と考えています。



当院は急性期病棟と地域包括ケア病棟を有している病院です。この病棟機能を活かして、急性期の入院はもちろん、地域包括ケア病棟では在宅療養中の患者さんの急変時やレスパイト希望の受け入れなど、地域に開かれ、地域に溶け込む病院になってほしいと考えています。



そうですね。退院支援をしていると、一人の患者さんの後ろにはご家族はもちろん、医療者、訪問看護、施設、行政のスタッフの方など、なんと多くの方が支え関わっておられることが!と1床の重みを感じます。一つの機関ではできないことが、連携により実現していることを痛感しています。

Q 地域連携センターの役割と大切にしたいこと



今まで病棟師長を経験し、この4月より地域連携センターに異動しました。開業医の先生や職員の皆さんと直接お話しする中で感じることは、開業医や訪問看護サイドの皆さんとマツダ病院との距離を縮めていくことが大切だということです。



そのためには、今以上に地域に出向き地域を知ること、そして当院を知ってもらうこと、お互いを知合うことが大切だと思います。

相互理解ですね。私たちの方から歩み寄ることが大事ですね。



ある開業医の先生から、「在宅の患者さんがマツダ病院に入院しても、ちゃんと在宅に帰ってこられることが多いので信頼できる」と言っていたとき、とても嬉しく思いました。

在宅の先生と当院医師との信頼が大切です。その関係性の元に、紹介、逆紹介などの循環システムがあることで、患者さんも「安心」して地域で生活できます。タイアップできる仕組みをもっともっと作っていきたいと考えます。みなさんはその仕組みを促進をする重要な役割もっています。



そうですね。開業医訪問をさせていただいた時の生の声を、病院の中にもっと伝えていきたいです。まだまだ課題はありますが、院外と院内をつなぎ、マツダ病院を信頼して紹介していただく、その期待にチームで応えていきたいと思っています。

コロナにより地域の先生方にお会いできる機会が激減しました。そんな時ある先生から「人恋しくなった」という言葉を頂き、私の心に刺さりました。オンラインのメリットはたくさんありますが、人の暖かさは伝わりにくいのかなど。コロナ禍で開催できなかった安芸地区医師会協賛での病診連携連絡協議会を今年はハイブリッドではありますが再開を検討中です。楽しみです。感染に注意しながらもいろいろな場面で直接お会いできる機会を増やしていきたいと思っています。



センターへの問い合わせ 地域連携センター TEL082-565-5014



医療法人KOC金谷整形外科クリニック

院長：金谷 篤

住所：広島県安芸郡海田町幸町9-13

電話：082-822-2070

診療科：整形外科・リハビリテーション科

診療時間：月・火・木・金：8:30～13:00 / 14:30～18:00
水・土：8:30～13:00

休診日：水・土午後、日・祝日

●先生の専門分野についてお聞かせください。

大学院時代は膝前十字靭帯や人工膝関節置換術後の研究をし、勤務医時代は膝手術を中心にやっていたので、膝関節が専門です。

もちろん、整形外科一般・スポーツ障害もしっかりとやっています！

●先生が日頃、心がけていることを教えてください

画一的な治療を行わず、患者さんの生活背景を十分に考慮した治療を提供し、総合病院に負けない外来診療を行うことです！

●地域連携についてどのようにお考えですか？

入院・手術加療が必要な時には地域連携を通じてスムーズな受け入れをしていただけるので大変助かっています。緊急時の対応も即座にいただけるので安心しています。

●最後にマツダ病院に要望することは？

総合病院として積み上げてこられた県内での実績を今後も維持していただき、できましたらさらに発展して、引き続き地域開業医が安心して紹介できるようにお願いします！

公開医療講座 気になりませんか 認知機能 ～やってみよう認知機能検査～

リハビリテーション科 高宮 啓太作業療法士

『認知機能』をテーマに参加型で講座を行いました。認知機能は物忘れにみられるような記憶力のほかに注意力や理解力、判断力、意欲など様々な要素から成り立っています。今回の公開医療講座では記憶力、注意力、判断力のテストを行い、皆さんと採点し結果についての解説を行いました。



【9月の公開医療講座】

月日	時間	場所	講師	テーマ	お問合せ先
9月28日(水)	15:00～16:00	海田町福祉センター	認知症看護認定看護師 藤本 藤江	「認知症の対応あれこれ」	082-823-7500

※感染拡大防止の為に入場制限しています。 ※感染状況により、中止となる場合があります。

外来診療のご案内

(令和4年4月13日現在)

		月	火	水	木	金		
内科	午前 循環器・消化器・糖尿病・呼吸器	初診	1診	岸本(糖)	富本(循)	洪(消)	神原(呼)	高橋(呼)
		2診	三保(循)	岩崎(循)	神原(呼)	富本(循)	井原(呼)	
		3診	住居(循)	須澤(循)	岩崎(循)	山本(循)	山本(循)	
		4診	大成(呼)	岸本(糖)	辻(糖)	大成(呼)	辻(糖)	
		5診	須澤(循)	井原(呼)	住居(循)	長沖(消)	長沖(消)	
		6診	福原(消)	黒田(消)	三保(循)	岸本(糖)	黒田(消)	
		7診	平田(消)	田村(消)	平田(消)	福原(消)	洪(消)	
		8診	高橋(呼)					
午後 専門外来		黒田(消)	山本(循)	田村(消)	住居(循)	岸本(糖)		
		辻(糖)	大成(呼)	白神(内)	辻(糖)			
					三保(循)			
TEL 082-565-5024 ※午後は再診のみ								

小児科	午前	安井 石川*	安井	泉	安井	安井
	午後	安井	安井	泉		安井
TEL 082-565-5026 診療受付時間(11:30まで) * 石川医師は第1・第3月曜日のみ(予約制) 予防接種、乳児健診は予約制となります。						

外科	午前	1診	赤木	栗栖	赤木	栗栖	栗栖
	2診	羽田野	林谷	林谷	羽田野		
TEL 082-565-5027 ※午後は検査、手術又は特殊外来							

ハイブラック* 外来	午後				権丈	
*ハイブラックHIPRAC外来・・・高精度放射線治療外来 ※第1・第2・第3木曜日(14:00~16:00)のみ予約制						

脳神経 外科	午前	1診	川本	尾上	手術	川本	川本
	2診	尾上	森岡	森岡		尾上	
	午後	手術	検査	検査	血管内治療	検査	
TEL 082-565-5122 診療受付時間(11:00まで) ※水曜日は手術のため休診							

麻酔科	午前	城山	権	難波	権	城山
TEL 082-565-5605						

		月	火	水	木	金	
整形外科	午前	1診	月坂	月坂(初)	菊川(初)	菊川	月坂
		2診	露口(初再)	露口	武田(初再)	渡邊(初再)	露口(初再)
		3診	菊川	出家(初再)	田中	田中(初)	田中(初再)
		4診	渡邊(初再)			出家(初再)	武田(初再)
午後		手術	手術	手術	手術	手術	
骨粗鬆症外来 (予約制)					田中*		
TEL 082-565-5030 診療時間:午前(11時まで) *骨粗鬆症外来(予約制)・・・13:00~15:00							

皮膚科	午前	大塚 豊島	大塚 豊島	大塚 豊島	大塚 豊島	大塚 豊島
	午後	大塚 豊島	手術	大塚 豊島	手術	大塚* 豊島*
TEL 082-565-5033 診療時間:午前(11時まで)・午後(14時まで) 第3水曜日は休診 *第1・第3は大塚医師、第2・第4は豊島医師						

泌尿器科	午前	1診	甲田	柴田	甲田	甲田	甲田
		2診	柴田		柴田		柴田
		3診	松原		松原		松原
	午後	ESWL 検査	手術	ESWL 検査	手術	ESWL 検査	
TEL 082-565-5032 診療受付時間(11:00まで) ※火・木曜日は再診のみ							

眼科	午前	1診	清水	清水	清水	清水	清水
	2診			多田	多田		
	午後	手術	清水	手術	多田	清水	
TEL 082-565-5034 診療受付時間(11:00まで)							

耳鼻 咽喉科	午前	1診	福入		福入		福入
		2診	勝部	担当医	勝部	担当医	勝部
	午後	1診	福入		福入		福入
		2診	勝部	手術	検査	手術	勝部
TEL 082-565-5035							

精神科 心療内科	午前	萬谷(初)	萬谷	萬谷	萬谷	萬谷(初)
TEL 082-565-5037 ※月・金曜日は初診(完全予約制)のみ						

歯科 口腔外科	午前	坂本 信本	坂本 信本	坂本 信本	坂本 信本	坂本 信本
		広大医師 嚙下 有田				
	午後	坂本 信本	坂本 信本	坂本 信本	坂本 信本	手術
TEL 082-565-5036 診療受付時間(11:30まで) ※午後は予約、急患のみ ※火曜日午前・金曜日午後は手術日です						

●担当医の(初)は初診の日になります。

受付時間

午前8:15~11:30

(整形外科、脳神経外科、皮膚科、
泌尿器科、眼科は8:15~11:00)

午後12:45~14:00

(歯科口腔外科は15:00迄)

休診日

原則として、土、日、祝日、年末年始

アクセス

JR ご利用の場合 ▶ JR 向洋駅より徒歩3分

バスご利用の場合 ▶ 向洋駅前・マツダ本社前 下車徒歩1分

お車をご利用の場合 ▶ 駐車場約140台

広島方面(広島駅)から県道164号線を海田方面に約4km
海田方面(大正交差点)から県道164号線を広島方面に約3km



マツダ株式会社
マツダ病院



〒735-8585 広島県安芸郡府中町青崎南2番15号

TEL.082-565-5000(代表)FAX.082-565-5138

official site : <http://hospital.mazda.co.jp/>

